

ザ・ホークス ハワード・ヒューズを売った男 (2006)

THE HOAX

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 116分

初公開日 2011/04/30

公開情報 ファインフィルムズ

映倫 G

【キャッチコピー】

伝説の大富豪“ハワード・ヒューズの偽りの伝記”を執筆した、ある作家の＜真実の物語＞。

【解説】

映画監督にして伝説の大富豪ハワード・ヒューズの自伝を捏造し、出版社を手玉に取った世紀の詐欺事件を巡る驚きの顛末を、事件の張本人であるクリフォード・アーヴィングの回顧録を基に映画化。嘘がバレないように様々な手口で危機を切り抜けながらも、綱渡りの連続に次第に追いつめられていく姿と、その嘘が予想を遥かに超えて大きな影響をもたらしていくさまをスリリングに描き出す。主演は「シカゴ」のリチャード・ギア、共演に「スパイダーマン2」のアルフレッド・モリナ。監督は本作の後にも「HACHI 約束の犬」でリチャード・ギアとコンビを組んだ「ギルバート・グレイブ」「サイダーハウス・ルール」のラッセ・ハルストレム。

1971年、ニューヨーク。売れない作家クリフォード・アーヴィングは、出版社への懸命の売り込みもまるで相手にされない日々で苦悩を深めていく。そんなある日、追い込まれた彼は、伝説の大富豪ハワード・ヒューズのニセの自伝を書くことを思いつく。当のヒューズは長年隠遁生活を送っており、決して表舞台に出てくることはなかった。そんなヒューズの事情を逆手にとり、自分の嘘がバレることはないかと踏んだアーヴィングは、ヒューズの筆跡を真似た手紙を手に、出版社へと売り込みに向かう。こうして出版社をまんまと騙したアーヴィングは、ニセ自伝執筆に向けて、親友のディック・サスキンドと共にヒューズのリサーチを開始するのだったが…。

【クレジット】

監督	ラッセ・ハルストレム	Lasse Hallstrom
製作	マーク・ゴードン	Mark Gordon
	レスリー・ホールラン	Leslie Holleran
	ジョシュア・D・マウラー	Joshua D. Maurer
	ベッツィ・ビアーズ	Betsy Beers
	ボブ・ヤリ	Bob Yari
製作総指揮	アンソニー・カタガス	Anthony Katagas
	ゲイリー・レヴィンソン	Gary Levinsohn
原作	クリフォード・アーヴィング	Clifford Irving

『ザ・ホークス 世界を騙した世紀の詐欺事件』
(ハヤカワ文庫刊)

脚本	ウィリアム・ウィーラー	William Wheeler	
撮影	オリヴァー・ステイプルトン	Oliver Stapleton	
プロダクションデザイン	マーク・リッカー	Mark Ricker	
衣装デザイン	デヴィッド・ロビンソン	David Robinson	
編集	アンドリュー・モンドシェイン	Andrew Mondshein	
音楽	カーター・バーウェル	Carter Burwell	
音楽監修	トレイシー・マクナイト	Tracy McKnight	
出演	リチャード・ギア	Richard Gere	クリフォード・アーヴィング
	アルフレッド・モリナ	Alfred Molina	ディック・サスキンド
	マーシャ・ゲイ・ハーデン	Marcia Gay Harden	エディス・アーヴィング
	ホープ・デイヴィス	Hope Davis	アンドレア・テイト
	ジュリー・デルピー	Julie Delpy	ニーナ・ヴァン・パランド
	スタンリー・トゥッチ	Stanley Tucci	シェルトン・フィッシャー
	デヴィッド・アーロン・ベイカー	David Aaron Baker	
	クリストファー・エヴァン・ウェルチ	Christopher Evan Welch	
	アントーニ・ノッパーズ	Antonie Knoppers	
	メイミー・ガマー	Mamie Gummer	
	マイク・ワトフォード	Myk Watford	
	イーライ・ウォラック	Eli Wallach	
	ジェリコ・イヴァネク	Zeljko Ivanek	
	ピーター・マクロビー	Peter McRobbie	
	ジョン・ベッドフォード・ロイド	John Bedford Lloyd	
	マルセリーヌ・ヒューゴ	Marceline Hugot	
	スチュアート・マーゴリン	Stuart Margolin	
	テッド・ノイスタッド	Ted Neustadt	